

市政記者クラブ 各位

総務局総合調整部総合調整室
担当：池田・宮島 972-2215

名古屋市公民連携推進施策「ナゴヤフロンティア」について

近年、複雑化・多様化が進む行政課題等に的確に対応するため、多様な主体と連携して公共サービスの充実に取り組む「公民連携」の必要性が高まっています。

このたび、令和4年8月30日より、本市の公民連携をより一層推進するための取組を下記のとおり実施しますので、ご案内いたします。

記

1 名古屋市公民連携指針の策定

民間と行政が公民連携に関する基本的な考え方やプロセス等を共有し、本市における今後の公民連携推進の基礎とするため、名古屋市公民連携指針を策定します。

※別添：名古屋市公民連携指針〈概要版〉

（詳細版は、公民連携ポータルサイト（2(3)参照）に掲載。）

2 名古屋市公民連携推進施策「ナゴヤフロンティア」の運用

本市の公民連携をより一層推進するための新たな施策を「ナゴヤフロンティア」と称し、主に以下の取組を実施します。

(1) 公民連携窓口の設置

- ・ 本市の課題解決に資する提案等を一元的に受け付けるとともに、実現に向けたコーディネートを行う窓口を、総務局総合調整室に設置。
- ・ 「連携希望事業提示型（テーマ型）」、「自由発案型（フリー型）」の2つの民間提案制度を導入。

※別紙：「連携希望事業提示型（テーマ型）」の募集課題（8月22日時点）

(2) 公民交流フィールドの構築

- ・ 本市との連携を希望する企業等を会員とした会員登録制度。
- ・ 公民連携フォーラムや公民対話の機会、その他本市の公民連携に関する情報発信を実施。公民または民間同士の対話・連携を創出し、課題解決に向けたイノベーションを促す。

(3) 公民連携ポータルサイトの構築

- ・ 民間提案の窓口機能や情報発信機能等を搭載したポータルサイトを構築。

(令和4年8月30日午前10時に開設予定)

(URL : <https://nagoya-frontier.city.nagoya.jp/>)

(二次元コード)



3 企業・団体との連携・協力

ナゴヤフロンティアの取組を効果的に実施するため、以下の企業・団体と連携・協力し、企業等への取組周知や本市の課題解決への参画推進に取り組みます。

(1) 公民連携推進パートナー：株式会社三菱UFJ銀行



本市との包括連携協定（柱事業「公民連携推進に関する協力」）に基づき、金融機関としてのノウハウや企業人脈を生かしたご協力を頂きます。

《協力事項①》公民連携窓口への協力

- ・ 社会課題等の解決に繋がる本市への民間提案等を株式会社三菱UFJ銀行と適宜共有し、当該提案等の実現に向け支援

《協力事項②》公民交流フィールドへの協力

- ・ 公民交流フィールドに係る周知及び公民連携フォーラム開催等に係る広報協力等

(2) 公民交流フィールド協力団体：名古屋商工会議所 及び 中部経済連合会



《協力事項》公民交流フィールドへの協力

- ・ 公民交流フィールドに係る周知及び公民連携フォーラム開催等に係る広報協力等